

第15回日本LCA学会研究発表会 新型コロナウイルス感染症への対応について

2020年2月21日

年会担当理事 田原聖隆

第15回日本LCA学会研究発表会実行委員長 高橋和枝

新型コロナウイルス感染症に留意し大会運営を行いますので、参加される皆様のご理解、ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

【研究発表会参加登録者の皆さまへ】

- ・新型コロナウイルスへの感染の疑いがある方は来場をご遠慮ください。
- ・発熱・咳などの症状の見られる方も自主的に来場を見合わせるよう要請いたします。
- ・感染予防のため、スタッフはマスクを着用している場合がございますので、予めご了承ください。
- ・大会期間中のマスクの着用を推奨いたします。共用のマイク等を通した感染を防ぐため、マスクを着用したままの講演も可とします。座長、質問者、ポスター発表者などもマスクを着用したままで構いません。
- ・1号館、3号館入口に除菌アルコールを用意する予定ですので、入館の際は消毒を忘れずにお願いいたします。
- ・下記サイトをご参考に、感染予防対策へのご協力をお願いいたします。

＜参考＞

内閣官房ホームページ「新型コロナウイルス感染症の対応について」

https://www.cas.go.jp/jp/influenza/novel_coronavirus.html

【交流会中止のお知らせ】

新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み、2020年3月11日の交流会を中止することといたしました。

新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、研究発表会の開催を中止させていただく場合がございますので、ご来場前に研究発表会ウェブサイトにて開催の有無をご確認ください。なお、やむを得ず中止と判断する場合、各種参加費等の取扱いについては、後日、研究発表会ウェブサイトにてお知らせいたします。

皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

以上